



赤徳東中学校
学校だより

校訓
遵明奉協自
法朗仕同主

若木

第 9 号
2021年 1月
編集 校長 勝谷英策

学校教育目標

「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心の充ちる生徒の育成」
～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

阪神・淡路大震災から26年



「1・17のつどい」毎日新聞

震災が奪ったもの

命 仕事 団欒(だんらん) 町並み 思い出
震災が残してくれたもの

やさしさ 思いやり 絆 仲間

(「1.17 希望の灯り」より抜粋)

阪神・淡路大震災が発生してから26年が過ぎました。今年も1月17日5時46分には、コロナ禍にもかかわらず、密を避ける工夫をし、たくさんの方が神戸東遊園地に集まりました。

言葉にはできない多くの悲しみや苦しみ、辛い思いを経験した人たちは祈りと誓いを捧げます。集まった人たちは26年が過ぎた今も震災の記憶をたどり祈るのでしょう。

悲しみが教えてくれるものは、「大切なものは何か」ということです。大切なもの、それをずっと忘れないように、また今日から生きていくために祈りに来るのだと思います。

悲しみは、人を強く、そして優しくします。

「やさしさ 思いやり 絆 仲間」、どれも大切なものです。一人で生きるのは辛いのです。

日本人が大切にしてきた「和」のころは、自然災害の多いこの国で生きていくため、自然に身につけた大切な知恵だと思います。

地震が起きた時にどうすればいいかを学ぶことは大切です。同時に、震災から何を学び、**自分は何を大切に生きていくのか**ということを考えることを忘れないでください。

日本は地震大国で、毎年大きな地震が頻繁に起きています。今の日本では、震度5程度の地震ではさほど大きな被害もなく落ち着いた生活が続けられます。これはとてもすごいことです。

気付いていないかもしれませんが、日本の土木・建築技術は世界でトップクラスです。それは、この日本という国で生きていくために先人達が苦勞を重ね身につけてきた英知の結集です。その知恵や技術を受け継いできた人たちがいたから今の日本があります。この受け継がれてきたものを伝統と言います。

便利さや楽だけを追求することに慣れてしまい、**大切なことを身につける努力**を怠ると生きていけなくなってしまいます。

失ってから気付くことは容易いことです。

みなさんには、失う前に気付いて、大切なものを守り、大切にできる人になってもらいたいと思います。

1月17日、**自分はどんな生き方をするのかを真剣に考える日**にしてください。

生徒会役員選挙の思い出

生徒会選挙があると、中2のとき生徒会長に立候補して落選したことを思い出す。

生徒会長、副会長、書記をその役職に立候補した人の中から1名選ぶ方式だった。

会長に立候補して選ばれなければそのまま落選となるシビアな選挙だ。

毎年、学年で最も信頼のある生徒が会長に選ばれるので、選挙するまでもなく誰が会長か、みんなわかっていた。「今年は当然、となりのクラスの〇〇君だ」と。彼は秀才で野球部主将だ。

ところが担任から「このクラスからも立候補を出す」という恐ろしい話があった。

「誰か立候補するもんおらへんか」と担任が聞いていく。「だれが出るねん」と黙っていたら、声をかけられた悪友が調子に乗って、調子者だった私を推薦したのだ。100億パーセント当選するはずもない戦なので断ったが後の祭り。結局会長選に出ることになり、予想通り落選した。

〇〇君がダントツの得票数で当選したことは言うまでもない。

このことがあってから、調子にのってふざけたことをするのはやめると心に決めた。

(三つ子の魂、未だにやめられないのだが)

では、なぜ落ちると思っていたのに、会長に立候補したのでしょうか？

理由は、最も仲のよかった友達が「僕が応援演説をするから出よう」と言ってくれたので、私のところがポツと熱くなったからでした。

ただ、ニヒルな私の頭の中では、「いくら応援してくれても通らんけどな」と冷めた思考が回っていました。(性格ワル～)



当然、応援演説をしてくれた友達は40年以上たった今でも大親友です。

立候補の理由はもう一つあります。

それは、成功の確立が低くても「チャンスがあれば挑戦したい、やってみたい」という変なくせ、**好奇心**があったからです。

人は経験に基づいて物事を判断します。何も問題ないように思えますが、見方を変えると、経験が増えなければ過去の同じ出来事や経験の中だけでしか考えられないため、だんだん成長のスピードが遅くなります。反対に、**新しいことに挑戦する人は新しい経験を手に入れ、どんどん成長**していけるのです。そしてさらに、挑戦することがだんだん普通になっていきます。

朝、目覚ましが鳴ったとき、もうちょっと寝たいとスヌーズボタンを押して二度寝すると、その時は幸せな気分です。でも1時間後、自分がどう感じるかが本当の答えです。

振り返ったとき、「1年前、3年前に、あれをやっておけばよかった」と後悔する人は多いのです。答えは後になるとわかりやすいのです。

成長も信頼も健康も、大切に価値のあるものは1日や2日では手に入りません。長い時間がかかります。だから、毎日少しずつでいいから**自分を成長させるための挑戦**をしていくことが重要になるのです。

2月の行事予定

- 2日 (火) 選挙管理委員会
- 5日 (金) 生徒会役員選挙
- 10日 (水) 県内私立高校入試
習熟度テスト(1・2年)
- 11日 (木) 建国記念日
- 12日 (金) 県内私立高校合格発表
ふれあいウィーク ~19日まで
漢字検定
- 16日 (火) 公立高校推薦・特色入試
- 18日 (水) 進路学習会(2年)
- 21日 (日) 公立高校推薦・特色合格発表
- 22日 (月) 期末考査(3年)
- 23日 (火) 天皇誕生日
- 24日 (水) 期末考査(1・2・3年)
- 25日 (木) 期末考査(1・2・3年)
- 26日 (金) 期末考査(1・2年)